

フォルクスワーゲン グループ、世界中に1万5,000か所以上の急速充電ポイントを既に設置(日本語訳)

- 年末までの拡張計画: パートナー企業の協力を得て、世界中に最大2万5,000か所の急速充電ポイントを設置
- フォルクスワーゲンは数年前から世界的な急速充電ネットワークの構築を開始
- フォルクスワーゲン グループ テクノロジー担当取締役トーマス シュマル: 「私たちは現在、北米、中国、ヨーロッパに1万5,000基の急速充電器を設置していることで、e-モビリティを推進する先駆的企業となっています」
- 「NEW AUTO」戦略および「10-point plan」を統括するグループ CEO オリバー ブルーメ: 「充電およびエネルギーは戦略的な柱であり、フォルクスワーゲン グループの中核事業です」

ウォルフスブルグ、2023年1月27日 - フォルクスワーゲン グループは、世界各国に設置した急速充電ポイントのグローバル ネットワークに関する中間報告をまとめ、2022年末時点で、グループが2025年までに設置を計画している4万5,000か所の急速充電(HPC)ポイントの3分の1以上、最大350kWの出力を備えた合計約1万5,000基の急速充電器がネットワークに接続されていることを確認しました。グループは、「Power Day 2021」において、国際的な自動車メーカーとして初めて、すべての電気自動車が利用できる世界的なHPCネットワークをパートナー企業との提携の一環として構築する計画を発表しました。この計画では、2023年末までにヨーロッパで約1万か所、世界中で最大2万5,000か所のHPCポイントが稼働する予定です。



フォルクスワーゲン グループ テクノロジー担当取締役兼フォルクスワーゲン グループ コンポーネント最高経営責任者 (CEO) のトーマス シュマルは、HPC の設置に関して次のように強調しています。「フォルクスワーゲンは、数年前に世界的な急速充電ネットワークの構築を開始しました。私たちは現在、北米、中国、ヨーロッパに1万5,000か所の急速充電ポイント

を設置し、e-モビリティを推進する先駆的企業となっております。これは、業界およびエネルギー部門のパートナー企業と共同で達成した成果です。充電は、e-モビリティの前提条件であるだけでなく、将来的に大きな可能性を秘めた戦略的ビジネス分野でもあると考えています。今後は、このネットワークをさらに拡大する予定です。」

VOLKSWAGEN

AKTIENGESELLSCHAFT

ヨーロッパの急速充電ポイントは、グループ ブランドのアウディとフォルクスワーゲン乗用車部門、スポーツカーメーカーのポルシェが参加する合併事業、IONITY(アイオニティ)の支援を受けて設置されています。昨年、グループは、Enel(エネル)のグループ企業、Enel X Way とのイタリアでの合併事業、Ewiva の設立も発表しました。さらに、フォルクスワーゲンは、BP および Iberdrola(イベルドローラ)と提携して急速充電ポイントも設置しています。グループは、BPと協力して、ヨーロッパ全域に約 8,000 か所の急速充電ポイントを整備する予定です。このネットワークには、他のシステムに加え、フォルクスワーゲン コンポーネントが製造する Flexpole(フレックスポール)急速充電ステーションが設置されています。グループは、Iberdrola と協力して、スペインの主要な幹線道路を網羅しています。米国では、グループの充電インフラの拡大は、北米最大の公共急速充電ネットワーク、Electrify America(エレクトリファイ アメリカ)が統括しています。中国では、合併会社の CAMS がこの作業を行っています。「Power Day」で発表したように、フォルクスワーゲンとそのパートナー企業は、2025 年までにネットワークの HPC ステーションの数を 4 万 5,000 か所に拡張する計画を立てています。その内訳は、ヨーロッパが 1 万 8,000 か所、北米が 1 万か所、中国が 1 万 7,000 か所です。

充電およびエネルギー担当シニアバイスプレジデント(SVP)のエルケ テンメは、次のように述べています。「私たちの目標は、e-モビリティを誰もが利用できるようにすることです。私たちが力強いパートナー企業と共にこれまでに達成した成果は、今の戦略で進んでいる道の適性を証明しています。私たちは協力し合えば、持続可能で誰もが利用できる未来のモビリティを形成することができます。」

フォルクスワーゲン グループは充電とエネルギーを中核事業に転換

グループが 2021 年初頭に策定した「NEW AUTO」戦略の一環として、取締役会レベルでフォルクスワーゲン グループ テクノロジーが統括する充電およびエネルギー分野のすべての活動をまとめたものです。フォルクスワーゲン グループ テクノロジーは現在、グループの e-モビリティ戦略において重要な役割を果たし、この計画の中で、インテリジェントな充電およびエネルギー エコシステムの主要なプロバイダーになることを目指しています。グループ CEO のオリバー ブルメはその「10-point plan」(10 ポイントプラン)の中でも充電およびエネルギー分野を将来における基本的事業であると強調しています。、公共急速充電ステーションの世界的なネットワークの構築に加えて、フォルクスワーゲン グループ テクノロジーのラインナップはフォルクスワーゲン独自のウォールボックスから柔軟に設置可能な急速充電ステーション、充電サービス、革新的でスマートなグリーン電力料金などまで、個人のお客様や企業向けのあらゆる充電ソリューションを網羅しています。フォルクスワーゲンはまた、電気自動車をモバイルパワーバンク(移動可能な蓄電装置)として電力網に統合することにより、ドライバーのために付加価値を生み出すことにも取り組んでいます。

VOLKSWAGEN

AKTIENGESELLSCHAFT



Volkswagen AG

Volkswagen Group Technology | Communications Charging & Energy

Contact Elena Storm

Phone +49 5361 9-989168

E-mail elena.storm@volkswagen.de | www.volkswagen-newsroom.com



About the Volkswagen Group:

The Volkswagen Group, with its headquarters in Wolfsburg, is one of the world's leading automobile manufacturers and the largest carmaker in Europe. The Group comprises ten core brands from seven European countries: Volkswagen Passenger Cars, Audi, SEAT, CUPRA, ŠKODA, Bentley, Lamborghini, Porsche, Ducati and Volkswagen Commercial Vehicles. The passenger car portfolio ranges from small cars all the way to luxury-class vehicles. Ducati offers motorcycles. In the light and heavy commercial vehicles sector, the products range from pick-ups to buses and heavy trucks. Every weekday, 672.800 employees around the globe are involved in vehicle-related services or work in other areas of business. The Volkswagen Group sells its vehicles in 153 countries.

In 2021, the total number of vehicles delivered to customers by the Group globally was 8.9 million (2020: 9.3 million). Group sales revenue in 2021 totaled EUR 250.2 billion (2020: EUR 222.9 billion). Earnings after tax in 2021 amounted to EUR 15.4 billion (2020: EUR 8.8 billion).
